

第10回 生物と行動セミナー

米倉野超（行動生理）：味覚性新奇恐怖における扁桃体の役割

片山洸彰（比較行動）：嵐山E集団におけるニホンザルのパーソナリティと個体間関係

土井穂波（比較行動）：京都市動物園を訪れる来園者にとってのふれあいグラウンドの役割

日程：2015年11月27日（金）

時間：16:20-17:50（各発表15分、質疑応答15分）

場所：本館31教室

どなたも自由に参加・議論をしていただけます